

(3) 部活動顧問の現状と意識

(滋賀県教職員互助会 教職員超過勤務縮減プロジェクト アンケート2016より)

☆運動部の顧問をしている回答者の内、50%が負担を感じており、文化部でも21%が負担を感じていると答えている。

1 休養日の設定

(1) 中学校、高等学校での休日・祝日の部活動の状況（月平均）

	中学校	高等学校
ほとんどすべての日に活動	20.3%	23.4%
5日以上活動	40.5%	21.5%
3～4日活動	21.6%	15.9%
1～2日活動	7.8%	16.8%
活動していない	9.8%	22.4%

(2) 中学校のノー部活デー（月曜日～金曜日）の状況

回答者の41.9%の勤務校で「ノー部活デー」を実施している。

(3) 高等学校で部活指導をしない日（月曜日～金曜日）の状況

部活指導をしない日がない 35.1%

2 中学校・高等学校での朝部活動の状況

中学校	顧問	高等学校	顧問
すべての部である	2.9%	毎月定期的に行う	11.1%
ほとんどの部である	56.6%	公式戦前に行う	4.2%
ほとんどの部でない	18.9%	ほとんど行わない	15.3%
ない	21.7%	行わない	69.4%

3 教員の意見

- ・毎日こつこつと取り組ませ努力させるためには、練習試合も必要であり多くの時間を拘束される。
- ・一生懸命取り組む生徒を応援したい気持ちと土、日の休みがなくてつらい気持ちがある。
- ・保護者や生徒が求めるレベルが高くなるほど負担が大きくなってしまう。
- ・部活動は負担も大きく他の教育業務に与える影響は大きいので、切り離して業務にあたるべき。
- ・生徒、保護者、顧問に様々な考え方があるので、方針をまとめるのは難しい。

※資料

外部指導者と部活動指導員の違い

	外部指導者	部活動指導員
身分取扱	学校協力者	(例) 非常勤職員 (学校設置者委嘱)
位置付け	教員の指導補助【単独指導不可】	教員に替わって指導【単独指導可】
規則・資格等	特記事項なし (学校設置者や学校が定める場合あり)	学校の設置者は、部活動指導員に係る規則等を整備する。当該規則等には、部活動指導員の身分、任用、職務、勤務形態、報酬や費用弁償、災害補償、服務及び解職に関する事項等必要な事項を定める。
対象者	(例) 専門的技能を有し、校長が適格と認める者	(例) 部活動指導の経験を有し、各校の部活動運営委員会の推薦を受けた者の中で、校長が適格と認めた者
役割	部の担当教員の指導方針に沿った、専門的な技術指導の補助	校長の監督を受け、学校の方針に沿った指導 (例) 実技指導、学校外での活動・大会引率、部活動の会計管理等、生徒指導に係る対応